

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月26日		記入者		連絡先 5635
部 名	保健所	課 名	保健予防課	課長名	原 修
事務事業名	集団予防接種事業				
予算上の事務事業名	集団予防接種事業費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		12220		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます				
基本施策名	第2節 市民健康づくりの推進				事業開始年度
施策名	第2施策 保健サービスの充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
予防接種法					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	さがみはら健康プラン21		個人、家庭、地域社会が一体となった生涯にわたる健康づくりを推進するための施策等について計画するもの。		
計画年次	14	年度～	22	年度	
4 事業形態の区分	対策 ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
感染症の発病と蔓延を防止するため、予防接種法に基づいて、ポリオ (急性灰白髄炎) の定期予防接種を行う。			生後3か月～7歳5か月までの乳幼児 (接種回数2回)		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
集団接種は、各予防接種の標準的な接種年齢に合わせて、対象者に「予防接種のお知らせ」を通知し、上期 (4月)・下期 (10月) にそれぞれ延べ42会場 (ウェルネスさがみはら等) 15日間実施している。17年度の延べ接種者数 10,730人					
6 関連・類似事業や他市の状況					
他自治体も予防接種法に基づき、同様に実施している。					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	29,948	29,074	27,702	30,546	31,561
一般財源	29,948	29,074	27,702	30,546	31,561
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	8,010	8,070	8,050	8,050	8,050
事業コスト合計	37,958	37,144	35,752	38,596	39,611
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	集団予防接種事業			対象名称と単位	延べ接種者数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	37,958	37,144	35,752	38,596	39,611
対象数	11,682	11,248	10,730	13,510	14,110
単位あたり経費(円)	3,249	3,302	3,332	2,857	2,807
前年度比		1.02	1.01	0.86	0.98

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	不適（接種せず）率（%）	指標式と指標の説明	接種者数/接種者数+不適（接種せず）数*100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	98.2	98.1	98.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	98.2	98.1	98.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	対象者の接種率（%）	指標式と指標の説明	当該年の接種者数/接種対象者数*100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	89.9	87.1	85.2		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	89.9	87.1	85.2		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		集団予防接種は、子供の発育と共に、かかる可能性のある感染症の発病と蔓延を予防するためのものであり、今後も予防接種に対する正しい理解のもとで実施していくこととしたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
今後も各予防接種の標準的な接種年齢に合わせて、「予防接種のお知らせ」「予防接種と子どもの健康」を活用し、保護者の方へ予防接種について正しい知識の普及を図り、安全・かつ効率的な接種が出来るようにする。			各接種会場における接種予定人数に対する医師、技術補助員の効率的な配置が難しい。また、今後は個別接種の方向性についても検討していきたい。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			